

メッセージボード

6月6日(月曜日)・7日(火曜日)緑丘小学校 6月8日(水曜日)・9日(木曜日)武豊小学校

6月16日(木) 富貴小学校 6月17日(金) 衣浦小学校

2016年度武豊町学校アウトリーチ

岩田卓也&MAKI 尺八&ピアノデュオ

6月6日(月)～18日(金)の間に、愛知県常滑市に生まれ、武豊高校、東京藝術大学出身で世界的に活躍している尺八奏者、岩田卓也さんと、作曲家、プロデューサーとして全国で活躍中のピアニスト、MAKIさんのデュオが町内4つの小学校全13クラスに訪れました。なかなか生で聴く機会の少ない楽器「尺八」と、いつも身近にある楽器「ピアノ」のデュオに子どもたちはどんなことを感じたのでしょうか。

《子どもたちのお礼の手紙より(抜粋)》

- ・ぼくは尺八をふかせてもらったのがいい経験になりました。尺八があんなに音の出ない楽器だとは思いませんでした。時代げきの音楽が尺八でふけるなんてびっくりしました。
- ・心にのこったのは尺八がクラシックのトルコ行進曲をふいてくださったことです。理由は日本の尺八が外国の曲と合うとは思わなかったからです。
- ・ぼくは一番きらいながっきはピアノです。その理由は、いっぱい(鍵盤)があってわかんないからです。だけどきれいな曲をきいたら好きになりました。
- ・みんなと歌った校歌はいつもより100倍楽しかったです。
- ・尺八はしぶい音をしていただけ顔を横にうごかしたり、たてにうごかしているときれいな音がでていました。
- ・最後にやった校歌のへん曲は校歌ではなくちがう音楽だと思いました。

<担当者より>

竹からできたシンプルな楽器から飛び出す音にドキドキワクワクした様子が、後ろで見ているスタッフにも伝わってくるようなアウトリーチでした。尺八に初めて出会った子どもたちも多かったようです。「尺八体験コーナー」では、たくさん子どもたちが「やりた〜い」と手を挙げてくれました。音を出すのが難しいと言われる尺八も、ティッシュで吹く息を可視化してイメージトレーニングをすると、あら不思議!たくさんのちびっ子挑戦者の尺八が鳴り、クラスメイトから大きな拍手を贈られました。作曲家のMAKIさんのアレンジによる校歌も、演歌調あり、ラテン調ありで子どもたちもノリノリで楽しむことができました。



2016年6月19日(日曜日)

code "M" 「美宇宙の饗宴 in たけとよ」

学校アウトリーチアーティストの岩田卓也さんと、MAKIさんの参加する和楽器・洋楽器融合ユニット「code "M"」によるコンサートがゆめたらうプラザ輝きホールで行われました。

《アンケートより》

- ・MAKIさんのピアノがすごかった。てんぽがはやいきよくでもてんぽよく、ひけていたからすごいなあと思った。わたしも大きくなったらMAKIさんみたいになりたいです。(10歳未満女性)
- ・子どものアウトリーチの授業の話聞き、私も美宇宙の皆さんの音楽を聞いてみたくて来ました。想像していたよりも尺八の音がやわらかく、やさしい音色でおどろきました。知っている曲も楽しませて頂きましたが、MAKIさんの曲がどれもそれぞれ、素敵でファンになりました。皆さんそれぞれのパートを演奏されている姿も格好よくて素敵です。皆さんの音楽、大好きな気持ちがピンピン伝わって来ました。とても楽しい時間ありがとうございました。(30代女性)

<担当者より>

数年前のサロンコンサートに出演していた岩田さんがスケールアップしてゆめたらうプラザに帰ってきました。今回は実力者揃いのユニットでのステージで、お客様にはとても濃い時間をお過ごしいただけたと思っています。学校アウトリーチがきっかけで親子でコンサートにご来場いただいた方も多かったようですね。また、今回は照明デザイナーさんによるライティングで、演奏がさらに際立ち、目も耳も楽しめるステージになりました。地元出身のアーティストを輝きホールで皆様にご紹介できて、私たちスタッフも喜ばしい限りです。ご来場ありがとうございました。

